

事務事業名	42300 大原幽学遺跡史跡公園管理費	予算科目	会計 一般 10	款 項 目	10 4 11	所管課	生涯学習課	担当班	文化振興班
基本施策	13 芸術文化の振興・伝統文化の保存	根拠法令	文化財保護法	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input checked="" type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input checked="" type="checkbox"/> 主要事業	戦略事業	134 大原幽学遺跡史跡公園管理費		
施策の展開	27 文化財の保護	戦略事業							

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 27 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	国指定史跡44,537.27㎡をふくむ総面積60,482.13㎡の公園を管理活用する事業である。恵まれた自然環境と史跡を活用し、文化財の保護と併せ、市民が地域の文化に触れ、また憩いの場となるよう整備する。 維持管理として、臨時職員2名により清掃、草刈、建物の開け閉めなどを行っている。また、業者委託により園内の樹木管理、傾斜地の緑地管理、防災設備の保守、水田の耕作等を行っている。また、必要に応じて指定文化財の修理、整備を行う。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
国指定史跡大原幽学遺跡が昭和56年干潟町に寄贈されたことから、公園として整備がされた。	園内施設の老朽化や取壊しなどで史跡としての整備がすすんだ(駐車場トイレ、動物舎、キャンプ場、管理棟、遺品保管庫は廃止撤去)。史跡の公有化もあり、水田や住居跡地の活用が課題となっている。	一般の利用者、特に団体の来園者は公園への進入路が狭く、傾斜地でもあることから、もっと利用しやすくしてはとの声が多い。また、園内の遊歩道が歩きづらい、案内表示がわかりにくいとの声が多い。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(27年度の決算) 単位:千円	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)	
1.賃金 1,711 臨時職員1名	2,076	2,071	2,080	1,711	1,714	
2.需用費 224 高熱水費、燃料代、消耗品	1,906	771	500	224	243	
3.委託料 3,934 防災保守、緑地管理、浄化槽保守	3,093	3,064	3,638	3,934	10,715	
4.工事請負費 13,716 旧林家住宅屋根葺き替え工事	1,281	0	6,464	13,716	0	
5.その他 984 労災保険料、役務費、使用料及び賃借料、備品購入	782	836	883	984	1,211	
② 特定財源の内訳(27年度の決算) 単位:千円	事業費計(A)	9,138	6,742	13,565	20,569	13,883
1.国庫支出金 0	1.国庫支出金	千円				3,036
2.都道府県支出金 6,858 文化財保存整備費補助金	2.都道府県支出金	千円		2,900	6,858	
3.地方債 0	3.地方債	千円				
4.その他 0	4.その他	千円				
	5.一般財源	千円	9,138	6,742	10,665	10,847

前年度増減理由	旧林家住宅屋根葺き替え工事に伴う作業量(葺き替え面積)の増加
---------	--------------------------------

従事職員数 常時 2人 最大 人 × 日 = 延べ 0人

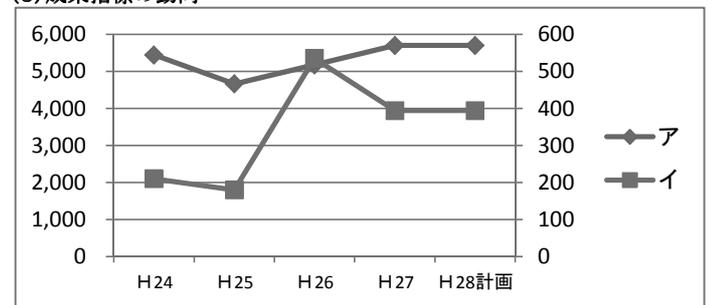
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

① 主な活動 27年度実績(27年度に行った主な活動) ・遺跡史跡公園の維持管理 ・保存管理計画策定委員会開催 ・旧林家住宅屋根葺き替え工事	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
		ア 開園(記念館開館)日数	日	302	302	302	305	305
		イ 修繕、工事件数	件	9	4	5	3	3
② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか) 対象意図 地域住民、旭市来訪者 文化財の保護と併せ、憩いの場となるように適切に管理されることで、市民や多くの人が旭市の文化に触れる機会が増える。 対象意図 記念館入館者のうち市内在住者 文化財の保護と併せ、憩いの場となるように適切に管理されることで、市民や多くの人が旭市の文化に触れる機会が増える。	⇒	④ 成果指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
		ア 大原幽学記念館の年間入館者数	人	5,442	4,661	5,175	5,700	5,700
		イ 市内在住の入館者数	人	210	180	535	394	394

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果	② コスト削減優先度評価結果																																																										
<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施策貢献度</th> <th rowspan="2">大きい</th> <th colspan="3">成果向上余地</th> </tr> <tr> <th>かなりある</th> <th>ある程度ある</th> <th>ほとんどない</th> </tr> <tr> <td></td> <td>①</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>普通</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>小さい</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施策貢献度	大きい	成果向上余地			かなりある	ある程度ある	ほとんどない		①					普通					小さい				<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">評価結果</th> <th colspan="3">コスト比率</th> </tr> <tr> <th>下位 1/3</th> <th>中位 1/3</th> <th>上位 1/3</th> </tr> <tr> <td>①</td> <td></td> <td></td> <td>(6)</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>④⑤</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑦⑧</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	評価結果	コスト比率			下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3	①			(6)	②				③				④⑤				⑥				⑦⑧				⑨			
施策貢献度			大きい	成果向上余地																																																							
	かなりある	ある程度ある		ほとんどない																																																							
	①																																																										
	普通																																																										
	小さい																																																										
評価結果	コスト比率																																																										
	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3																																																								
①			(6)																																																								
②																																																											
③																																																											
④⑤																																																											
⑥																																																											
⑦⑧																																																											
⑨																																																											

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難	
【コメント】 (停滞・実施困難の場合、その理由)		
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標イ のタイプ 数値増=成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下	
【コメント】 (低下の場合、その理由)	大原幽学、史跡公園のPRが足りない	
③ 今年度取組事項 (今年度新たに取り組む事項について記載)	時期 内容 今後の方向性	
翌3月	史跡大原幽学遺跡の現況測量図作成	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> その他 () 平成29年度 公園の整備について検討する
評価内容	成果動向 ア Δ 40 Δ 781 514 525 0 イ Δ 30 355 Δ 141 0	